

事業シート（概要説明書）

予算事業名	とやま環境未来チャレンジ事業	事業開始年度	2004年度
上位施策事業名	地球環境保全推進費	担当局・部名	生活環境文化部
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律	担当課・係名	環境政策課・企画係
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	林

実施の背景

地球温暖化・気候変動は世界共通の喫緊の課題であり、産業、運輸、家庭など様々な分野で温室効果ガスの排出削減に向けた取り組みが必要である。
 そのため本県では、家庭での排出削減対策として平成16年度から社会科などで環境を学ぶ小学校4年生を対象に、地球温暖化の仕組みや省エネ、廃棄物の削減など生活の中でできる取り組みについて学習し、家族と一緒に一定期間内に10の取り組みを実践・評価する「とやま環境チャレンジ10(テン)」を実施している。

この事業は、地域と連携し地域の専門家と関わりながら学ぶという「総合的な学習の時間」の趣旨を踏まえて、所定の養成講座を修了し、地球温暖化対策推進法に基づき知事が委嘱した地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）（現在100名）との協働により実施している。

目的
 (何のために)

富山県の温室効果ガス削減目標（2030年度に2013年度比で53%削減）の達成に向けて、家庭からの排出を削減するため、小学生とその家族と一緒に地球温暖化防止についての理解を深めて取り組みの実践を促す。

対象 (誰・何を対象に)	県内の小学4年生とその家族 (小4児童数) 7,762人 × (1世帯当たり人員) 2.50人 [参加児童数：3,038人]	対象者数（全住民に対する割合）			
		19,405	人	(1.92 %)

実施方法

直接実施（直営）
業務委託 又は 指定管理（委託先又は指定管理者：公益財団法人とやま環境財団）
補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：)
貸付（貸付先：) その他（)

事業内容（箇条書き）	事業費	活動指標
事前説明会の開催 推進員と実施小学校の担当教諭を対象とした説明会を開催（県内4か所）	41 千円	
教材の作成 授業や家庭での実践で使用する副読本（9,000部）、実施した結果を記入するとりくみノート等（3,500部）を作成して配布	1,049 千円	
大人向けリーフレットの作成 一緒に取り組みを実践する保護者に向けて、理解を深めるためのリーフレットを作成して配布	326 千円	
推進員の学校への派遣、推進員の資質向上 小学校（63校）への推進員の派遣、資料送付、機材の貸出し、推進員向け講習会	372 千円	
事業の企画・運営等 推進員及び学校との調整、アンケート実施、活動報告書の作成等の事務	1,712 千円	

事業内容
 (手段、手法など)

【事業の流れ】（事務の実施は委託先のとやま環境財団）
 ① 4月 教材の作成（とりくみシート、副読本など）
 ② 5月 推進員と担当教諭を対象とした説明会の開催、推進員と学校との調整
 ③ 6月 推進員による1回目の授業
 （地球温暖化などの環境問題への対策の必要性を学習、チャレンジ10の方法の説明）
 ④ 夏休み 家庭において、家族と一緒に決めた10項目の取組事項を実践（4週間程度）
 ⑤ 9月 とりくみシートの集計
 ⑥ 9～10月 推進員による2回目の授業
 （取組結果の振り返り、継続の必要性を学習）

※推進員による授業は約70校で実施し、その他の小学校（約110校）では副読本の配布のみ実施

関連事業
 (同一目的事業等)

事業概要

事業シート（概要説明書）

予算事業名		とやま環境未来チャレンジ事業				事業開始年度		2004年度									
コスト	事業費合計	2023 年度（予算）		2022 年度（決算見込）		2021 年度（決算）		2020 年度（決算）									
	事業費内訳 （2022年度分）	【委託先：公益財団法人とやま環境財団における支出内訳】 副読本・教材製作費 1,049千円、大人向けリーフレット制作費 326千円、その他需用費 772千円、通信運搬費 190千円、使用料及び貸借料 122千円、旅費 51千円、賃金 990千円															
	担当正職員	0.08	人	566	千円	0.08	人	590	千円	0.08	人	584	千円	0.08	人	582	千円
	臨時職員等		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
	人件費合計	0.08	人	566	千円	0.08	人	590	千円	0.08	人	584	千円	0.08	人	582	千円
総事業費		4,066		千円		4,090		千円		3,941		千円		3,645		千円	
財源 内訳	国補助金			千円				千円				千円				千円	
	国補助金の内容																
	地方債			千円				千円				千円				千円	
	その他の財源 （使用料、手数料など）	2,250		千円		3,500		千円		3,357		千円		3,063		千円	
	その他の財源の内容		地方創生推進交付金、地域振興基金、環境保全基金														
	一般財源	1,816		千円		590		千円		584		千円		582		千円	
財源合計		4,066		千円		4,090		千円		3,941		千円		3,645		千円	
事業 実績	【活動指標名】（実績値/目標値）				単位		2022 年度		2021 年度		2020 年度						
	事前説明会の開催回数				回		4/4		4/4		4/4						
	実施小学校数				校		63/60		70/60		63/60						
	参加児童数				人		3,038		3,543		2,710						
	授業を実施した推進員の数/推進員総数				人		54/100		54/87		37/87						
	単位当たりコスト		総事業費		/		実施小学校 当たり		千円		65		56		58		
成果目標 （指標設定理由等）		推進員による授業の実施、家庭における取組みを通じて、地球温暖化防止についての理解や関心が高まり、継続的な排出削減行動に結び付いている。															
事業 成果	【成果指標名】（実績値/目標値）				単位		2022 年度		2021 年度		2020 年度						
	取組期間（4週間）内の二酸化炭素削減量の推計値				トン		80		108		53						
	今後も地球温暖化を止めるための取組みを続けたいと回答した児童の割合				%		89/100		94/100		94/100						
	児童の地球温暖化等への関心が高まったと回答した担当教諭の割合				%		97/100		94/100		91/100						
	(参考) 県政世論調査において二酸化炭素の排出削減に取り組みたいと回答した人の割合				%		85/100		—		—						
	(参考) 県政モニターアンケートで地球温暖化に関心があると回答した人の割合				%		—		—		66/100						

事業シート（概要説明書）

予算事業名	とやま環境未来チャレンジ事業	事業開始年度	2004年度
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内全小学校180校のうち毎年3分の1程度の小学校のみの実施となっている。（3年に1回のローテーションで実施） ・ とやま環境財団の職員が推進員や担当教諭との連絡調整、取組結果の集計作業を行っているが、マンパワーが足りていない。 ・ 特に、振り返り（2回目の授業）において活用する「とりくみノート」の集計、感想のとりまとめ作業の負担が大きいことから、作業のあり方、効率化について検討する必要がある。 ・ 子供たちへの授業の経験があり、時間的にも対応可能な推進員（50～60名程度）に協力をいただいているが、一部で高齢化も進んでいる。 ・ 3分の2の小学校は副読本の配布のみとしており、取組みの実践に結び付いていないことが考えられるため、残りの学校についても授業形式でできないか検討する必要がある。 <p>【今後の事業の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 推進員や学校側の希望にも考慮しながら、全校での実施に向け、訪問授業のほかに、複数校同時のリモート配信や、YouTubeを活用した動画配信による効率的な授業実施などを検討する。 ・ 「とりくみノート」については、家庭での取組実績の集計作業をより効率的に行うとともに、取組みの成果をわかりやすく見える化して継続を促すために、児童のタブレット端末を活用した報告アプリの作成（デジタル化）ができないか検討する。 ・ 推進員の養成講座を隔年で実施しているが、募集案内の周知先や周知方法など、新たな推進員を増やす工夫を検討する。 ・ 家庭での取組みの内容を時代の変化に応じて更新していく。（例えば、省エネ性能に優れた家電等への買換えを家族で話し合うなど） 		
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中部各県（福井県、愛知県、岐阜県、三重県）でも推進員の派遣による小学校等での出前授業を実施しているが、授業後の家庭での実践や振り返りの授業まで取り組んでいる事例はない。 		
特記事項			

委託・指定管理・補助 対象団体シート（概要説明書）

予算事業名	とやま環境未来チャレンジ事業		事業開始年度	2004
団体名	公益財団法人とやま環境財団			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	<p>当財団は、地球温暖化対策推進法に基づく富山県地球温暖化防止活動推進センターに指定されており、地球温暖化に関する普及啓発、相談・助言のほか、本事業に参画する地球温暖化防止活動推進員の活動支援を行っている。</p> <p>また、事業開始以降継続してとやま環境チャレンジ10業務を受託しており、小学生に対する環境教育や、学校と推進員間の連絡・調整等のノウハウなど、当該業務の実施にあたり必要な知見が蓄積されていることから委託先に選定した。</p>			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	賃金	1,440 千円
	県からの財政支出金	3,500 千円	講師謝礼・旅費	158 千円
	市町村からの財政支出金	千円	需用費(教材作成、文具等)	1,472 千円
	委託料・指定管理料	千円	役員費(送料、通信費)	307 千円
	補助金	千円	使用料(会議室、高速道路等)	123 千円
	その他	千円		千円
	その他 ()	千円		千円
総計	3,500 千円	総計	3,500 千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>環境に関する情報の収集・提供、環境教育の推進、地球温暖化対策の推進に関する事業を行うとともに、県土美化、廃棄物の減量化、地球温暖化防止の県民運動など地域に根ざした環境保全活動を展開し、美しく住みよい富山県の創造に寄与することを目的として、平成3年7月に設立された。</p>									
		584,900 千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	県出資金	484,900 千円		役員	1	1(OB)	12	2(OB)	2	
	出資比率	82.9 %		職員	10	2(出向)				
団体全体の収支状況	収入				支出					
	国からの財政支出金	0 千円		事業費	32,062 千円					
	県からの財政支出金	35,637 千円		管理費	2,469 千円					
	市町村からの財政支出金	3,000 千円		人件費	25,140 千円					
	委託料・指定管理料	千円		その他 ()	千円					
	補助金	千円		総計	59,671 千円					
	その他	3,000 千円								
	その他 (会費、事業収益、寄付金等)	22,634 千円								
総計	61,271 千円		収支差	1,600 千円						
特記事項	<p>負債総額:11,192,932円 資本総額:691,375,671円 利益剰余金(もしくは欠損金):1,600,269円</p>									
財務諸表URL	http://www.tkz.or.jp/zaidan/zaidan.html									

地球温暖化防止活動推進員とは？

富山県知事からの委嘱を受け、県内において地球温暖化防止に関する普及啓発活動や自ら積極的に環境保全活動に取り組む方々です。

推進員はどんな活動をしているの？

推進員は県内の学校、市町村、企業など様々な場所で活動しています。

講師として



とやま環境チャレンジ 10

県内の10歳の児童(小学校4年生)を対象に「地球温暖化」に関する環境教育を行っています。



はじめてのエコライフ教室

未就学児と保護者を対象に、「もったいない」の心を育てるエコライフ教室を行っています。

イベントスタッフとして



とやま環境フェア

年1回開催する、北陸最大級の環境イベント「とやま環境フェア」に参加しています。



市町村エコライフイベント

各市町村で開催されるエコライフイベントに協力しています。

推進員として



推進員研修会

研修会を通して、地球温暖化、カーボンニュートラル、SDGsなど、知識向上や、推進員同士の交流を図っています。

この他、企業や町内会での環境出前講座の講師等も行っていきます。

自主的に地球温暖化防止の普及活動やエコな生活に楽しく取り組んでいます！



活動は支援してもらえるの？

富山県及び(公財)とやま環境財団が、皆様の活動をサポートします。

- ボランティア保険の加入・・・活動中のケガなどの補償
- 各種情報提供・・・県内の関連したイベントやその他情報提供

- 教材の貸し出し・・・授業を、講座を行う際の機材等の貸出し
- 研修会の開催・・・講演、現地視察などの実施

富山県環境政策課地球環境係

〒930-0005 富山市新桜町 5-3 第2 富山電気ビルディング TEL:076-444-8727 FAX:076-444-3480

ホームページ <https://www.pref.toyama.jp/1705/kensei/kenseiunei/kensei/soshiki/17/1705.html>

公益財団法人 とやま環境財団(富山県地球温暖化防止活動推進センター)

〒930-0096 富山県富山市舟橋北町 4-19(富山県森林水産会館内) TEL:076-431-4607 FAX:076-431-4453

ホームページ <http://www.t kz.or.jp/>